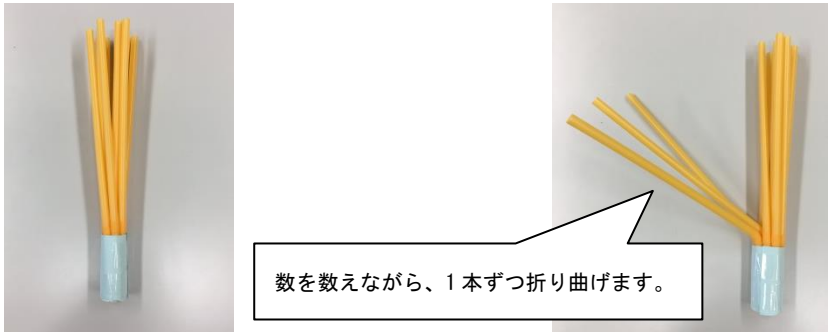


大項目	数の概念
小項目	一対一対応 計数
タイトル (教材名)	コキコキストロー
目的 身につけてほしい力	数の概念の形成の土台となる「一対一対応」操作ができる。 また、形成に必要な「計数」の操作ができる。
教材の概要  材料 作り方 工夫点など  画像	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ストローを1本ずつ折り曲げながら、数を数えていく。</li> <li>・ストローを傾ける時の音と曲げた感触が手に伝わることで、1本ずつ数えることを意識しやすくなる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・曲がるストロー 10本（または5本）</li> <li>・飲み口の方を下にして、まとめて画用紙やテープで固定する。</li> </ul> 
教材の使用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「1・2・3・4・・・」と数唱しながら、ストローを1本ずつ折り曲げる。</li> <li>＊この時、数唱と折る動作にずれがなければ、計数を獲得していると考えられる。</li> <li>＊数唱と折る動作がバラバラの場合</li> <li>・一緒に数唱しながら、手を添えてストローを折っていく。</li> <li>・繰り返し学習していく中で、出来るようになって来た際には、一緒に行う動作を減少させていく。</li> <li>＊のちに、合成・分解の学習にも活用できる。</li> </ul>
その他	参考文献「支援教育をサポートする読み・書き・計算指導事例集」 (梅田真理編著、ナツメ社、2016年)